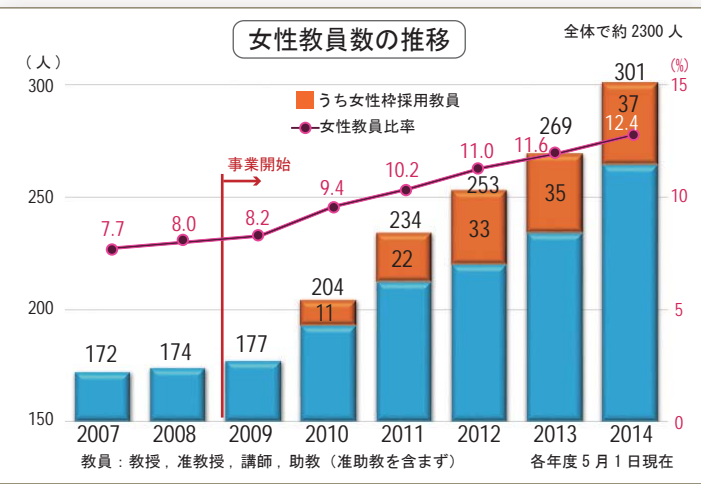


九州大学 女性枠設定による教員採用・養成システム

女性教員 5年で大幅増加



優れた研究実績

2009～2012年度 女性枠採用教員26名(理・工・農分野)

- 2010年 JSPS NEXTプログラム 1件
- 2011年～ JST さきがけプログラム 3件
- 2013年 科研費代表採択件数 25件
- 文部科学省大臣表彰 若手科学者賞
- 資生堂女性研究者サイエンスグラント
- 文部科学省学術調査官・科学官
- 学会理事, NHK解説番組出演 ほか

波及効果

女性研究者への評価向上

部局内改革の推進

教員評価における出産・育児期への配慮

男子学生へも多様なロールモデルの提示

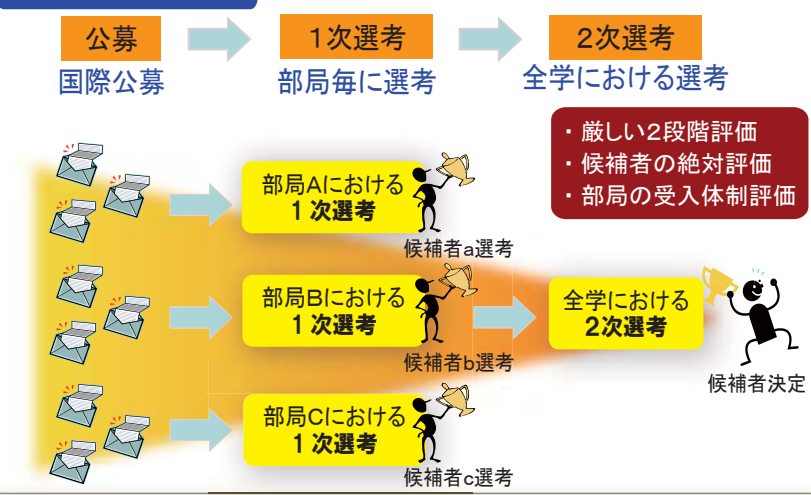
大学全体で女性教員採用の増加

他研究機関での女性限定公募増加

九大方式の特徴



選考プロセス



理学・工学・農学分野 女性枠採用実績

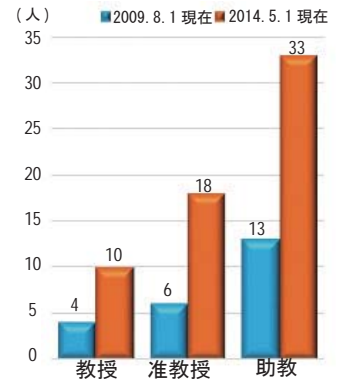
採用年度 (実施部局)	応募数	採用内訳				採用者合計
		教授	准教授	講師	助教	
2009 (8部局)	170	2	6	0	2	10
2010 (6部局)	87	1	4	0	0	5
2011 (7部局)	117	0	2	0	3	5
2012 (6部局)	89	1	2	0	3	6
2013 (4部局)	32	0	0	1	3	4

自主経費実施分野

2010～2013 (5部局)	206	0	7	1	2	10
-----------------	-----	---	---	---	---	----

40名中 着任後5名出産

理学・工学・農学関係8部局 女性教員数



次世代啓発 / 他機関との連携



女性研究者支援

ワーク・ライフバランス

- 研究者補助措置制度(2007～)
- 3つの学内保育施設開設(2009)
- 中長期休業取得時の支援(2010～) (支援教員(3年程度)採用)

研究助成

- 「学内研究助成女性枠」の設置(2006～2013)
 - スキルアップ支援実施(2006～)
 - スキルアップセミナー開催(2009～) (能力向上, リーダー養成)
- 2013年度スキルアップセミナー風景

女性教員増加策

- 公募要領に「男女共同参画推進」の明記(2005～)
- 部局研究費傾斜配分に「女性教員の在籍状況」を設定(2008～)
- 「女性枠設定による教員採用・養成システム」実施(2009～)